



きいんぐみだより

2020年度9月号
尚徳福祉会生麦保育園

楽しかった水遊びが終わり、なんだか少し寂しそうな子どもたち。「そうぐみさんになったらまたできるね」と来年度の水遊びを今から楽しみにしているようです。熱中症警戒アラートが発令される日が続いていますが、保育室内でダンスや運動遊びをすると「もうすぐ運動会だよ」と気持ちは運動会へ向かっている様子。体調に気を付け、運動会を楽しみに過ごしていきたいと思います。

～子どものようす～

熱中症警戒アラートが発令され、室内で過ごす日が続いていました。7月から椅子取りゲームやフルーツバスケット、ハンカチ落としなどルールのある遊びをたくさん楽しんできました。最近では伝承遊びがブームで、「はないちもんめ」をみんなで楽しむと「もういっかいやりたい」と大盛り上がり。はじめは相手チームの誰を選ぶかで意見が割れて喧嘩になることもありましたが、今ではチームみんなで相談して一つの意見を決められるようになってきました。また「お布団被ってちょっときてよ」「お布団ビリビリ行かない」のワードが気に入ったようで、ままごとやブロックで遊んでいる際にも「はないちもんめ♪」と口ずさむ微笑ましい場面も。戸外に出られるようになったら、外ならではのルールのある遊びも取り入れていきたいと思っています。

～運動会へ向けて～

4月から「運動会」や「おたのしみ会」について子どもたちと話す機会が多くありました。今年度は、今までとは違った環境の中で取り組むことになりましたが、「たのしみだね」「がんばろうね」と意気込んでいます。遊戯で披露する予定のダンスでは、進級当初から口ずさんでいた「にじのむこうに」の曲に合わせて踊ります。初めは集中力が続かなかった子も、少しずつ慣れてきたのか「こう？」「あってる？」と意欲的に取り組もうとする姿も見られるようになってきました。かけっこでは、「いちについて」「よいい」の部分を5月から意識し、遊びの中に取り入れてきました。また、最近になりワミーを頭に寄せ全身でバランスを取って遊んでいる子や、頭の上に折り紙を乗せて「おちないようにあるく」と子どもたちなりに身近な物を使って「落とさないようにする」遊びが流行っています。その姿から子どもたちが全身のバランスを使って楽しめる競技も披露する予定です。運動会まであと約1ヵ月。子どもたちと一緒に楽しんでいきたいです。

とうもろこしの皮むき

8月に2回とうもろこしの皮むきをしました。

はじめはやり方が分からず「どうやったらいいの～」と言う声も。栄養士や保育士と一緒に皮を剥き、芯をポキッと折ると「たのしい」「もういっこやりたい」と興味津々。今までは給食やおやつにとうもろこしが出ると残ることが多かったですが、ほとんどの子が完食し、おかわりもからっぽに！皮を剥いた後は「ひげ」を頭の上に寄せ遊んでいる子が多くいました。生の食材に触れ、感触や匂いを実際に感じたことで野菜に親しみを持つ子が少しずつ増えています。

おしらせ・おねがい

- ・26日(土)運動会があります。
 - ・29日(火)移動動物園
- 詳しい内容は後日お知らせします。
- ・水遊びの〇×、洗濯のご協力ありがとうございました。
 - ・体調が優れない日の登園はご遠慮ください。
 - ・着替えの補充をお願いいたします。